

第8回 農業後継者りんご整枝せん定講習会兼競技会（筆記試験）

団体名		番 号		氏 名	
-----	--	-----	--	-----	--

問1、次の文章の（ ）に正しい用語を下から選びなさい。 20点（各2点）

- ①枝は（ ）位置や（ ）から出たものほど生育が旺盛なことを頂部優勢という。
- ②果実の（ ）や着色を促したり、翌年に向けて充実した花芽を形成するためには、（ ）と養水分が必要である。
- ③若木や樹勢の（ ）樹には間引き剪定、樹勢の（ ）樹には切り返し剪定が基本である。
- ④樹体の傷害部位を癒合するために新しくできる組織のことを（ ）という。
- ⑤りんごの果実の細胞数は満開後（ ）週間から（ ）週間で決定する。
- ⑥りんごの果皮に現れる赤い色素を（ ）という。

頂部優勢	短い	生育	カルス	先端	短幹	養水分	長幹	高い	日光	下垂性	強い	肥大	
間引き	加チノト	花芽	3	5	1	2	4	6	弱い	アントシアニ	高温	短果枝	長果枝

問2、次の説明に合致する語句を下から選びなさい。 10点（各2点）

- ①主軸枝の伸長方向に対して逆方向に伸びた枝。 

答え
- ②枝の背面に発生し、上方に伸びた枝。 

答え
- ③果枝の長さが6～10cm程度のもの 

答え
- ④樹冠内部の下垂枝で、他の枝によって囲まれ日当たりの悪い枝 

答え
- ⑤伸長が一旦停止した新梢の頂部から再び伸びた枝。 





答え

上向枝	角枝	斜立枝	平行枝	しょうが芽	共枝	返し枝	フェザー	直立枝
二次伸長枝	結実枝	けん制枝	ふところ枝	副梢	徒長枝	下垂枝	結果枝	中果枝

問3、次の説明に合致する人物を下から選びなさい。 15点（各5点）

炭そ病	クワコナカイガラムシ	腐らん病	褐斑病	カメムシ	輪紋病	黒星病
サンホーゼカイガラムシ	リンゴコカクモンハマキ	赤星病	モニリア病	斑点落葉病		
ナシヒメシンクイ	えそ斑点病	モモシンクイガ	アブラムシ	りんご葉巻萎縮病		

- ①ボルドー液や袋掛けの普及、剪定による樹形改造も行いりんごの神様と呼ばれている
- ②第2次大戦後、「青森県りんご協会」を設立し戦後復興の祖と呼ばれている。
- ③ふじの栽培研究や無償で穂木を供与するなど、ふじの普及に尽力した。

ア  外崎 嘉七	イ  対馬竹五郎	ウ  渋川伝次郎	エ  斎藤 昌美	オ  七戸 茂男	カ  相馬 貞一
--	--	--	--	--	--

問4、次の問いに答えよ。 12点（各3点）

- ①Aさんはスス対策として9月中旬にオーソサイド水和剤 800 倍（1袋 500 ㍓）を使用した。1,000 ㍓当たり何袋必要か？ 

答え
- ②現在台木として使われているマルバカイドウは新梢が真っすぐ立つ「直立形」と垂れ下がる「下垂形」どちらでしょうか？ 

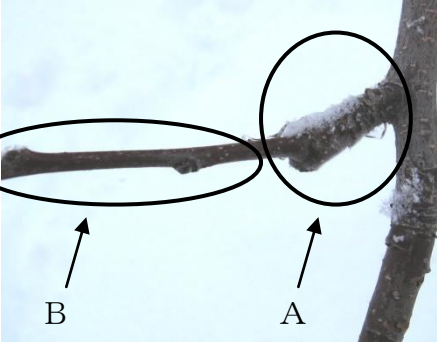
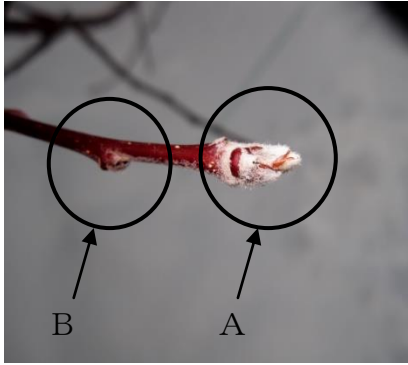
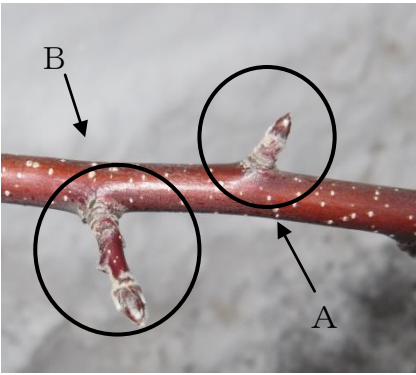
答え
- ③花芽の分化の順番を下から選んで書きなさい。  
【長果枝・中果枝・短果枝・えき芽】 

答え

 ⇒ ⇒ ⇒
- ④りんごの樹の中で一部の枝で果実の着色などが突然変化する事をなんと言うか？ 

答え

問5、以下の図に適した語句を書きなさい。 18点（各3点）

		
A（ ） B（ ）	A（ ） B（ ）	A（ ） B（ ）

問6、以下の図に適した語句を選べ。 15点（各3点）

				
被害	被害			

問7、整枝剪定の目的を答えよ。 10点